

令和6年度事業計画書

1 教誨師研修事業

教誨師及び教誨師になろうとする宗教家を対象とし、教誨活動を充実発展させるために教誨師として必要な幅広い知識の蓄積と教誨技術の習得、向上を図るため、全ての教誨師等が均しく研修会に参加できるよう中央研修会を行うとともに各矯正管区教誨師連盟に委託して毎年開催県を変えながら全国8カ所の地方において能力開発のための研修を行う。

また、教誨師研修会に参加できなかった教誨師等に対しても同様の知識等の吸収を可能ならしめるため、教誨師中央研修会の状況を記録した機関紙「教誨」及び地方研修会を含めた記録を電子化した研修会記録CDを毎年1回、当連盟の活動状況及び主な教宗団における教誨師の研修状況等を記載した機関紙「教誨師連盟だより」を年2回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

近代教誨150周年記念事業の一環として、教誨師研修資料「教誨事例集2」「教誨の思い出」(仮称)を作成し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

(1) 第58回教誨師中央研修会

日 程：令和6年8月29日(木)～30日(金)

場 所：東京都千代田区 参加予定人員 70名

(2) 第40回全国教誨師大会(第60回札幌矯正管区教誨師研修大会)

日 程：令和6年5月29日(水)～30日(木)

場 所：北海道札幌市 参加予定人員 550名

(3) 第66回仙台矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和6年10月15日(火)

場 所：秋田県秋田市 参加予定人員 150名

(4) 第67回東京矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和6年6月11日(火)～12日(水)

場 所：静岡県静岡市 参加予定人員 250名

(5) 第67回名古屋矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和6年6月26日(水)～27日(木)

場 所：愛知県名古屋市 参加予定人員 130名

- (6) 第72回大阪矯正管区教誨師研修会
 日 程：令和6年11月11日(水)
 場 所：大阪府大阪市 参加予定人員 名
- (7) 第46回広島矯正管区教誨師研修会
 日 程：令和6年6月24日(月)～25日(火)
 場 所：島根県島根市 参加予定人員 130名
- (8) 令和6年度高松矯正管区教誨師研修会
 日 程：令和6年7月4日(木)
 場 所：香川県高松市 参加予定人員 110名
- (9) 第23回福岡矯正管区教誨師研修大会
 日 程：令和6年10月30日(水)～31日(木)
 場 所：沖縄県那覇市 参加予定人員 名
- (10) 第3回国内自主研修会
 日 程：令和6年 月 日()～日()
 場 所：名古屋市等 参加予定人員 20名
- (11) 新任教誨師研修
 日 程：各施設教誨師会において設定
 場 所：各地 参加予定人員 80名

予算額

中央研修会	費用総額	2,565,000円
	参加費等収入	600,000円
	補助金等収入	300,000円
地方研修会(8ヵ所)	費用総額	30,000,000円
	補助金等収入	9,600,000円
国内自主研修	費用総額	1,000,000円
	参加費等収入	800,000円
新任教誨師研修	費用総額	1,000,000円
「教誨」誌	費用総額	1,600,000円
研修会記録CD	費用総額	590,000円
「教誨師連盟だより」	費用総額	1,100,000円
「教誨事例集2」	費用総額	1,350,000円
「教誨の思い出」(仮称)	費用総額	1,400,000円

2 教誨師顕彰等事業

- (1) 長年多数回にわたり教誨活動に従事している教誨師を顕彰し、当人はもとより他の教誨師にも励みとなり、更に教誨活動に精励するよう鼓舞するとともに、矯正施設においてボランティアとしての教誨活動が被収容者等の改善更生への一助となっていることを広く社会に発信する事業である。当初、本年度は第40回全国大会での教誨事業功労者表彰式典において顕彰することとしていたが、大会が5月29日に実施されることから法務大臣表彰等の事務手続きが終了しないので、中央研修会において実施することとした。

実施日 令和6年8月29日 費用総額 1,500,000円

3 教誨活動等に関する情報収集等事業

より有意義な研修を計画し、また教誨師としてより有為な宗教家を推薦してもらうため、教誨師研修や教誨師選任に関して、教宗団代表者から情報を得、また関連事項の調整、並びに教誨活動の活発化等のための提言事業

教宗団の本部が集中している京都（令和6年7月 日）と東京（未定）で、情報交換等の協議会を行う。

費用総額 800,000円

法務省矯正局との意見交換会

費用総額 300,000円

4 教誨師選任事業

憲法の規定により国自体の宗教活動が禁止されていることから、教誨活動を行う教誨師を選ぶために、国は自ら宗教家と接触することができない。

国に代わり、全国の矯正施設が必要とする教誨師を選任するため関係する宗教団体と協議して有能な宗教家を推薦してもらい、あるいは教誨師を希望する宗教家に対してその資格を審査し、適切な矯正施設へ紹介する事業。ちなみに現在1800余名の教誨師を擁し、その所属する教宗団は100を超えている。また、毎年100名近くの宗教家を新たに教誨師として委嘱している。

教誨師の選任が公正に行われていることを証するため、矯正施設別の所属教誨師名を記載した教誨師名簿を2年に1回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布している。

教誨師選任 費用総額 1,000,000円

「全国教誨師会員名簿」費用総額 0円

5 教誨活動充実発展のための事業

(1) 教誨活動は被収容者に対する宗教的アプローチにより人間性の回復が図られ、それが改善更生に繋がるが、教誨活動は教誨師側から個々の被収容者に対して直接働きかけることはできない。教誨師にとっては、ひたすら被収容者から教誨希望願いが出されることを待つだけである。

全国教誨師連盟では、教誨活動充実発展支援策として、被収容者に対して教誨活動を周知する必要から教誨活動紹介 DVD「心のやすらぎをもとめて」を作成し、全国の矯正施設に無料配布し、入所時指導や刑執行開始時指導に、活用してもらえるようにしたので、その効果について、継続的に検証を行い、更によりDVD等の作成につなげるようにする。

次に、被収容者に面会に訪れた親族や近親者に対し、被収容者の更生復帰のために教誨が必要であることを理解し、被収容者に対し面会時や信書で教誨について説明する状況を作る必要から、矯正施設の面会室等に掲示するポスターと面会人等一般人を対象とした教誨活動紹介 DVD を作成する。

教誨受講啓発 DVD 作成	費用総額	230,000円
教誨受講啓発ポスター	費用総額	510,000円

共通経費	7,264,000円
事業に要する費用額合計	<u>44,945,000円</u>

○ 借入れによる資金調達及び設備投資の予定はない。